

ピリーさんのことをもっと知りたい! ということで、インタビューを行いました。

(イ: インタビュアー、ピ: ピリーさん)

イ: 日本語に興味をもったきっかけは何ですか?

ピ: 幼稚園のとき、「キャッツアイ」「がんばれキッカーズ」のアニメがドイツではやり、よくアニメを見ていたのでアニメの影響が大きいですね。10歳の誕生日にもらったセーラームーンのCDの中に、日本語の歌が入っていて、この歌を歌えるようになって日本語が話せるようになりたいなあと思ったことがきっかけです。

イ: そうなんですね、きっかけはセーラームーンだったんですね。

ピ: そうです。でも、もっと大きな動機は、高校生のときにジャニーズにはまって、好きなグループがいたからです。小山くん(NEWSのメンバー)が出ているTVをたくさん見るようになり、本腰を入れて日本語の勉強に取り組むようになりました。

イ: 熊本について持った印象を教えてください。

ピ: 思っていたより都会だと思いました。私は、以前愛知県に留学していて、その時に熊本は田舎だと聞いたことがありましたが、実際熊本に来て生活するとショッピングする場所もたくさんあるし、色んなブランドも揃っているし町もキレイでドイツの故郷より断然都会だと思いましたね。

イ: ピリーさんはペグニッツ市出身でしたよね。

ピ: プロフィールにはそう書きましたが実は、ペグニッツ市の隣にあるBronn(ブロン)という村が私の本当の故郷です。でも、こういう表現はドイツではめずらしくないんですよ。ドイツ人は少しややこしいですね。

イ: Bronn村はどのような所ですか?

ピ: 一言で言えば、熊本と似ていますよ。Bronn村の水源も地下水で賄っているんです。だから、お水もすごく美味しいですよ。あとは、緑が多いところですかね。というか、山しかないですけど・・・だから熊本に愛着がもてるのかもしれない!!

イ: 熊本とドイツに意外な共通点が多くて嬉しいです。熊本での生活にもすぐ慣れそうですね。

休みの日は何をしていますか?

ピ: 家でゴロゴロしながらテレビをみるのが好きです。でも、お休みが取れば、お城巡りが好きなので首里城に行ってみたいですね。あとは、掃除も好きです。

イ: では、最後に一言意気込みをお願いします!

ピ: ドイツの交流員としてこれから様々なイベントを催し、熊本の皆さんと触れ合いの中で楽しい思い出を作りたいのです。

イ: ありがとうございます! ピリーさん、これから頑張ってください!!

ピリーさんの担当されるドイツ語サロンは毎月1回、第3火曜日に開催されます。もっとドイツのことを皆様に知っていただきたい! という想いで頑張っています。興味のある方、ドイツ語を話したいという方、ぜひご参加ください。

今後のドイツ語サロンのテーマ(来年3月分まで)を紹介しますのでチェックしてみてください。

※テーマは現時点でのものになります。都合により変更になる場合もございますので予めご了承ください。

●10月 ~Film 'Der Brandner Kaspar und das ewig 'Leben~
(不死のブランドナー・カシュパー)

●11月 ~Rundreise durch den Herbst~
(秋に楽しめるドイツ・旅行中に使えるドイツ語)

●12月 ~Weihnachtsfeier~
(クリスマスパーティー)

●1月 ~Feuerwerk verboten!!~
(ドイツの禁止習慣)

●2月 ~Die gute deutsche Küche~
(ドイツの料理)

●3月 ~Austriazismen Anglizismen, Gallizismen, Latinismen~
(ドイツ語はどこに向かっているのか)